

# 2026 年度 パワーアカデミー研究助成

## 「萌芽研究」募集要項

### 1. パワーアカデミー研究助成の趣旨

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援することにより、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています<sup>(\*)1</sup>。パワーアカデミーでは、電気工学分野における産業界の中長期的な課題に対応したパワーアカデミー研究マップ<sup>(\*)2</sup>に基づき、2009 年度から大学や高等専門学校での研究に対する助成を行っています<sup>(\*)3</sup>。

(\*1) パワーアカデミーとは : <https://www.power-academy.jp/about/>

(\*2) パワーアカデミー研究マップ : <https://www.power-academy.jp/future/map/>

(\*3) パワーアカデミー研究助成採択一覧 : <https://www.power-academy.jp/future/rg/jr/archive.html>

### 2. 萌芽研究の概要

パワーアカデミー研究マップに関連した電気工学分野の将来展開を見据えた研究を萌芽研究と位置付け、若手・女性研究者による研究を積極的に支援します。個人で研究を遂行する「個人型」、異なる専門分野との連携を重視する「チーム型共同研究」、助成金額の 50 % までをリサーチアシスタント費用とすることにより大学院に在籍する学生を経済的に支援する「大学院学生枠」の 3 つの枠組みがあります。

### 3. 公募内容

	個人型	チーム型共同研究	大学院学生枠
応募資格	日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員 <sup>(*)4</sup> もしくは日本国内の大学の博士課程に在籍する学生	日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員 <sup>(*)4</sup> もしくは日本国内の大学の博士課程に在籍する学生で、異なる専門分野の複数メンバーからなるチーム(最大 5 人)	2027 年度に日本国内の大学の修士課程もしくは博士課程に在籍 <sup>(*)5</sup> しており、リサーチアシスタントとして雇用可能な学生
助成金額	上限 100 万円	上限 100 万円/人 チーム内の打合せや実験等の費用として別途 20 万円/人を加算	上限 100 万円 助成金額の 50 % を上限にリサーチアシスタント費用として計上
助成件数	個人型とチーム型共同研究 <sup>(*)6</sup> とを合わせて 20 件程度 <sup>(*)7</sup> (過去 5 年間の平均採択率 : 40%)		5 件程度 <sup>(*)7</sup> (過去 5 年間の平均採択率 : 45% <sup>*8</sup> )
研究期間	1 年間 (2027 年 2 月 ~ 2028 年 3 月) または 2 年間 (2027 年 2 月 ~ 2029 年 3 月)		

(\*4) 教授、准教授、講師、助教、助手

(\*5) 以下の方については応募ができません

・ 2026 年度に博士課程を修了する方あるいは修了する予定の方 (2026 年度の博士課程 3 年生等)

・ 2026 年度に修士課程入学試験を受験する方あるいは受験する予定の方 (2026 年度の学部 4 年生等)

(\*6) チーム型共同研究は 1 チームを 1 件と見なします

(\*7) 助成件数はチーム型共同研究の採択数やそのチーム人数等によって変動する場合があります

(\*8) 2025 年度までは博士課程学生のみ対象

- 応募申請書は日本語で記載してください。
- 応募は 1 人につき 1 件とします。チーム型共同研究の共同研究者としての応募も 1 件と見なします。
- 特別推進研究と萌芽研究の両方に応募することは可能ですが、採択はどちらか一方となります。
- これまで特別推進研究や萌芽研究に応募・採択された方も、再度応募することが可能です。ただし、これまでに採択された案件と切り分けができる研究内容での応募をお願いします。
- 他の研究助成や奨学金に採択されることを理由に、本研究助成の採択後に辞退することは認めません。他の研究助成や奨学金にも応募・採択されている方は、本研究助成と重複して受給することに問題がないことを十分に確認してください。
- 本研究助成は、他の研究助成や奨学金と重複して受給することを妨げません。
- チーム型共同研究に大学院に在籍する学生のみで応募する場合は、必ず指導教員の了解を得てください。
- 大学院学生枠に応募する場合は、研究期間にわたって本研究助成による研究を継続できること、所属する学校でリサーチアシスタントとしての雇用が可能であることを申請者と指導教員とで十分に確認してください。リサーチアシスタントとしての雇用が不可である場合やリサーチアシスタント費用を計上しない場合は、個人型に応募してください。
- 研究助成は寄付金（奨学寄付金）として実施します。本助成金を可能な限り研究活動に充当していただくため、必要経費におけるオーバーヘッド（間接費用や管理費用）の計上は認めません。事前にオーバーヘッドの扱いについて、所属する学校の寄付担当部署にご確認ください。
- 大学・高専以外の研究者をメンバーとして追加する場合は、共同研究者ではなく研究協力者としてください。なお、共同研究者にはチーム内の打合せや実験等の費用として別途 20 万円/人を加算しますが、研究協力者には費用加算はありません。

#### 4. 選考方法

若手・女性研究者を積極的に支援するという観点を含む以下の選考着目点に基づき、パワーアカデミーが厳正かつ公平に選考します。選考に際して、必要に応じて研究内容等に関するヒアリングをお願いする場合があります。

	個人型	チーム型共同研究	大学院学生枠
選考 着目点	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異なる専門分野や他校の研究者との連携となっているか。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究内容が電気工学分野の将来展開を見据えたものとなっているか。</li> <li>● 新しい技術・手法・研究領域を生み出す可能性を提案しているか。あるいは、独自の研究領域により、従来の技術・手法からの飛躍的な進歩が期待できるか。</li> <li>● 期間と費用の制約がある中で、研究計画や研究体制が研究目的や研究目標を達成しうるものとなっているか。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2027 年 4 月 1 日現在の満年齢が 45 歳以下の准教授、</li> </ul>		—

	講師、助教、助手からの応募を4分の3以上採択する。	
	● 女性教員または女性学生を合わせて4名以上採択する。	

選考の結果、選考基準を満たす応募数が助成件数未満の場合、採択数が助成件数に満たないことがあります。これは、女性教員または女性学生の採択数でも同様です。

なお、応募者の個人情報および知的財産に関する情報等に配慮し、選考の経過や内容、他の応募者に関する事項等についてのお問い合わせには一切応じられませんのでご了承ください。

## 5. 留意事項

応募者には、以下の事項について事前にご了承いただいているものとします。

- 研究助成開始時に、研究内容や研究の方向性について、メールを通じてパワーアカデミー構成企業・団体<sup>(\*9)</sup>とコミュニケーション（使用言語：日本語）を行います。
- 研究助成終了時に最終報告書（使用言語：日本語）を提出いただきます。提出時期は、研究期間が1年間の場合は2028年2月頃、研究期間が2年間の場合は2029年2月頃となります。
- 研究助成終了時の成果報告会（電気学会全国大会に合わせて開催予定）にて成果報告（使用言語：日本語）をお願いします。成果報告会の内容の共有および記録のため、発表の様子を録画・録音する場合があります。録画・録音した内容は、後日、パワーアカデミー構成企業・団体の関係者に限定して配信・公開する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 学会発表や論文投稿を行う場合には、発表や論文の中にパワーアカデミー研究助成による研究である旨の記載をお願いします。
- 本研究助成により発生した知的所有権は、大学・高等専門学校側に帰属するものとします。
- 本研究助成に採択された方は、パワーアカデミーホームページに研究者氏名、研究概要、研究成果等を掲載させていただきます。
- 本研究助成に応募された方は、パワーアカデミーメールマガジンに登録させていただきます。登録解除を希望される場合は、メールマガジンに記載されている方法でお手続きください。
- 本研究助成に応募・採択された方には、研究助成やパワーアカデミー活動に関するご協力（アンケート等）をお願いする場合があります。
- 研究成果や最終報告書はパワーアカデミー構成企業・団体に開示させていただきます。ただし、知的財産の観点（例えば特許の出願）等で支障がある場合は、その取り扱いを協議します。
- パワーアカデミーが必要と認めた場合、助成金の支出記録の提示をお願いすることがあります。
- 応募申請書から得た個人情報および研究情報の取り扱いについては、パワーアカデミーの個人情報保護方針<sup>(\*10)</sup>に基づきます。

(\*9) パワーアカデミー構成企業・団体：<https://www.power-academy.jp/about/abo00110.html>

(\*10) パワーアカデミー個人情報保護方針：<https://www.power-academy.jp/privacy/>

## 6. 応募方法

応募申請書をパワーアカデミーホームページからダウンロードし、必要事項をご記入の上、パワーアカデ

ミー事務局まで電子メールでご提出ください。なお、応募申請書の最後にアンケートがありますので、忘れずにご記入ください。

応募締切	2026年8月21日（金）15:00
応募申請書フォーマット	2026年度萌芽研究（個人型）応募申請書.docx 2026年度萌芽研究（チーム型）応募申請書.docx 2026年度萌芽研究（大学院学生枠）応募申請書.docx
応募申請書提出先	pa2026koubo@fepc.or.jp 応募申請書は Word ファイルでメールに添付して提出してください

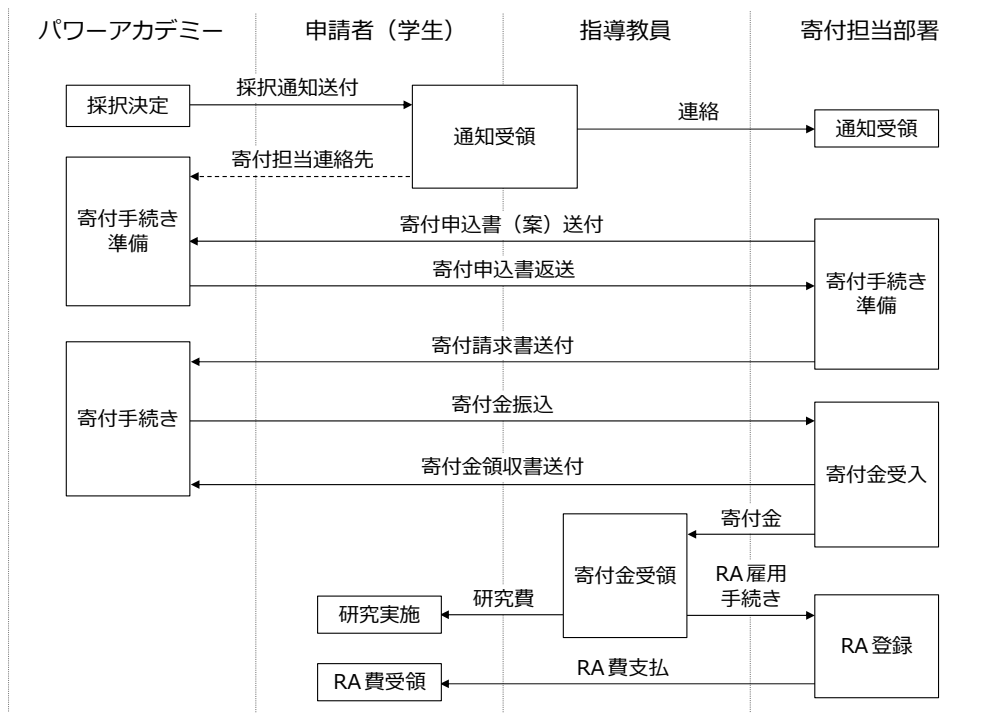
- 応募申請書の受領後、研究代表者へ受付完了の連絡を電子メールにてお送りします。3 営業日以内に受付完了の連絡がない場合は、問合せフォーム（9 に記載）よりご連絡ください。お問合せがない場合は、応募が不受理となりますので、予めご了承ください。
- 応募申請書のファイル容量が極端に大きい場合や、送信元がフリーメールアドレス（Gmail, Outlook.com, Yahoo!メール等）の場合、パワーアカデミー事務局で電子メールを受信できない可能性があります。応募申請書が応募締切までに受領できなかった場合には、応募不受理となりますのでご注意ください。
- 応募状況等を踏まえ、応募締め切りを延長する場合があります。延長が発生した場合は、パワーアカデミーホームページにてお知らせします。

## 7. 選考結果の通知

選考結果は 2026 年 12 月中に全応募者に通知します。

## 8. 採択決定後の諸手続き

- 採択となった件名については、申請者（研究代表者と共同研究者）それぞれの大学または高等専門学校の寄付担当部署と手続きを行います。
- 担当部署との手続き完了後、各校の寄付金口座への振り込みは 2027 年 2 月下旬を予定しています。
- 大学院学生枠におけるリサーチアシスタント（RA）関連の手続きについては、以下のフローを基本とします。寄付手続きの窓口は指導教員にお願いしております。



## 9. 問い合わせ先

パワーアカデミー事務局 研究助成担当

〒100-8118 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 16F

TEL : 03-5221-1451 (受付時間 : 平日 10:00 ~ 15:00)

問い合わせフォーム : <https://forms.office.com/r/SniCHXbvrP>

以上